

## 点検・評価の結果

政府統計コード	00500228
基幹・一般の別(選択記入)	特定一般統計調査
調査の名称	水産物流通調査(冷蔵水産物在庫量調査)
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="checkbox"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="checkbox"/> 月例経済報告に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="checkbox"/> その他(食料需給表に利用)
特記事項	

# ① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 1.調査の目的</li><li>■ 2.調査対象の範囲 ※</li><li>■ 3.報告者数等※ { 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等 }</li><li>■ 4.報告事項とその基準期日 ※ { 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 }</li><li>■ 5.報告の方法 ※ { 報告を求めるために用いる方法 }</li><li>■ 6.報告を求める期間 ※</li><li>■ 7.集計事項 ※</li><li>■ 8.結果の公表方法及び期日 ※ { 調査結果の公表の方法及び期日 }</li><li>■ 9.使用する統計基準</li><li>■ 10.調査票情報の保存 { 調査票情報の保存期間及び保存責任者 }</li><li>■ 11.立入検査 { 基幹統計調査のみ }</li></ul> <p style="text-align: center;">( 全項目整合 )</p>
-----------------------------	--

(注1) 「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

## ② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

<p>業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 課題なし</li><li>■ 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む）</li><li>■ その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）</li></ul>
--	---

### ③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙也可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙也可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	達成精度	以下の方法によるカバレッジ調査であり、精度管理の目安としている指標は設定していないが、回収率の実績は右記のとおり。 ・冷蔵能力が大きい市区町村を、抽出する市区町村の冷蔵能力の累積値が全国のおおむね7割に達するまで抽出する。 ・抽出した市区町村内に所在する冷凍・冷蔵工場を、その冷蔵能力の累積値が市区町村全体のおおむね8割に達するまで抽出する。	—	令和6年1月 有効回答率 89.9%	令和5年1月 有効回答率 91.9%	令和4年1月 有効回答率 93.0%
	回収率・回答率					
	回収調査票数					
	<input type="radio"/> カバレッジ					
	その他					
設定なし						